

② Algebraic Meta-Level Programming in Prolog

G.Louis(Philips Research Lab.,ベルギー)

発表要旨

prologにおいて標準的でないセマンティクスを扱うのにメタレベルプログラミングが用いられる。その際メタインタプリタを作るよりもプログラム変換を用いる方が効率的である。

メタインタプリタの部分的な実行はプログラム変換の手段として提案されているが、ここではプログラム変換へのもっと直接的なアプローチを導く。

質疑応答

質問：プログラムに別々の不可を行うことが可能であるが、トレースする時にそれらをくべつすることができるか？

回答：論文の中にその方法が書いてある。しかし、インプリメントはしていない。

質問：うまくいきそうにない気がするが。

回答：インプリメントはしていないが、この論文で変換によって加わった部分のパターンを判別する方法の概要を説明している。

質問：cutだけを残した時に、部分的な実行をうまく扱えないのでは？

回答：cutだけを残すとメタインタプリタが実行できないというのは確か。